

甲を着て見つけた  
古墳人の正体は？

語り部

群馬県埋蔵文化財調査事業団  
杉山秀宏さん  
発見直後から金井東裏遺跡の発掘に関わる。同事業団上席調査研究員・資料統括。



渋川市教育委員会文化財保護課  
太田国男さん  
渋川市内の文化財の保護、整備などに関わる。同課課長。



謎解きキーワード

- ① 榛名山2度の大噴火
- ② 最新式の甲
- ③ 日本のポンペイ



金井東裏遺跡（渋川市）

上信自動車道の建設にともなって発見された、約1,500年前の集落の遺跡。古墳時代の人が、甲を着たままで見つかったのは日本初。着ていた甲などから身分の高い人であると考えられる。この男性以外に、女性、5歳くらいの幼児、乳児も見つかっている。現在は埋め戻されており、出土品等は群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館で見られる。

●MAP A-1



上/発掘時の古墳人。左が頭部。うつぶせで見つかった。下/男性が着ていたものとは別に鹿角製の小札群が発見された。鹿角製の小札の発見は日本初。希少品だった。



左/甲を着た古墳人（復元品）。右/復元された古墳人の顔。（古墳人復元品および復顔写真提供：群馬県立歴史博物館）

奇跡の世界的発見！  
1500年前の古墳人

古墳時代、榛名山では二度の大噴火があった。いずれの噴火も大きな被害をもたらした。山麓の集落は火山噴出物に埋まった。その火山噴出物の中から発見されたのが金井東裏遺跡や黒井峯遺跡だ。「金井東裏遺跡で見つかった古墳人は世界的に見ても貴重な発見です」と話してくれたのは群馬県埋蔵文化財調査事業団の杉山秀宏さん。「古墳ではなく、暮らしていた場所が発見された。それが奇跡な

んです」。通常、骨は分解されてしまうため古墳時代の遺跡から見つかることはまずないが、火砕流の中の土層の粗密により水の浸透が抑えられたおかげで乾燥化し、奇跡的に残ったという。何が貴重なのか？「骨や歯が残っていることで性別、年齢、出身地がわかります。その結果、40代の男性で群馬生まれではなかったことがわかりました」。また、身に着ていたものからわかることもある。「古墳人が着ていた小札甲は当時の最新式の甲。そのことから古墳人は地域のリーダー的な人物だったと思われれます」。では、大噴火の中、リーダーだった古墳人は甲を着て何をしていたのか？「仮説ですが、状況を考えて噴火を鎮めるための儀式をしようとしていたとも考えられます」。古墳人はまだ多くの謎に包まれている。

軽石の下から見つかった  
古墳時代の豊かなムラ

金井東裏遺跡をおそった噴火から数十年後。二度目の大噴火で被害を受けたのが黒井峯遺跡だ。黒井峯遺跡は「日本のポンペイ」と言われています」と話すのは渋川市教育委員会文化財保護課の太田国男さん。ポンペイとは火山災害によって壊滅したイタリアの古代都市のことだ。「二度目の大噴火では軽石が大量に降り積もった。黒井峯遺跡で2m。そのおかげで当時の集落の様子が風化すること

なく、ほぼそのまま残っています」とどのような集落だったのか？「竪穴住居のほか、平地建物がたくさんあったことがわかりました。住まいのほか、馬小屋もありました。島もあり、稲、麦などの種が見つかっています」。黒井峯遺跡から明らかになった古墳時代の豊かな集落の姿は、発見当時の研究者や歴史ファンの脚をときめかせたという。保存のため今は埋め戻されているが、バーチャルリアリティ（VR）を活用し、現地で古代の集落の姿を再現する新たな取り組みも行われている。

行ってみよう！

〈渋川市〉群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館



群馬県内の埋蔵文化財や関連資料を見学できる施設。金井東裏遺跡についての展示がある。体験学習室があり、埴輪づくり、勾玉づくりなどの古代体験ができる。

●MAP A-1

渋川市北橋町下箱田784-2  
☎0279-52-2513  
☎9時～17時（古代体験は日～木曜実施。受付は15時まで）  
☎土曜、祝日、年末年始、年度末年度始  
☎あり

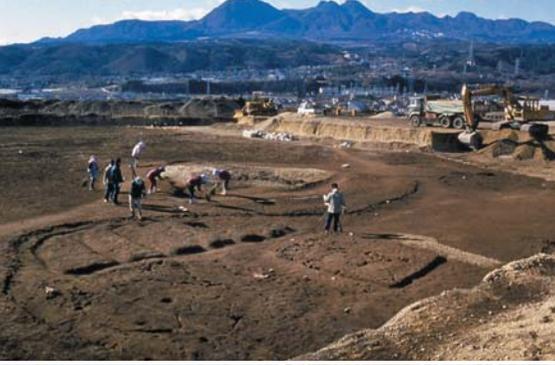
〈渋川市〉渋川市埋蔵文化財センター



渋川市北橋行政センター2階にある施設。展示室では、渋川市内で調査された遺跡のうち、榛名山被災遺跡を中心に出土遺物や写真パネルなどを展示している。

●MAP A-1

渋川市北橋町真壁2372-1  
☎0279-52-2102  
☎9時～17時  
☎土・日曜・祝日、年末年始  
☎あり



上/黒井峯遺跡から榛名山を望む。風化しなかったことで道があったことも確認された。  
右/逆さになった高環の下から当時の稲穂が発見された。  
左/降り積もった軽石は約2m。

黒井峯遺跡

榛名山の噴火で降り積もった軽石の下から発見された約1,500年前の集落の遺跡。現在は保存のため埋め戻されており、出土品等は、渋川市埋蔵文化財センターで展示。国史跡。  
渋川市北牧34-2ほか

●MAP A-1

TOPICS

黒井峯タイムトラベル  
Kuroimine Site Time Travel App  
黒井峯遺跡とは  
バーチャル探検

黒井峯遺跡を実際に訪れ、ビューポイントエリアに入ると、左のような360度VRが自動で表示される。

VRアプリ「黒井峯タイムトラベル」

黒井峯遺跡でタブレットやスマートフォンを使うと、画面に当時の人々の暮らしや住居などを再現した360度パノラマ画像が映し出される。専用アプリ（利用料無料）をダウンロードして楽しもう。

☎027-226-2525（県文化振興課）



ダウンロードはこちら